



本学図書館では、下記の日程で各種ガイダンスを行いますので、気軽に参加してください。

全てのプログラムはどなたでも参加できます。わからないことがあれば是非この機会に質問してください。

	日 時	内 容	所要時間
1	4/16～4/20 10:50 15:00 17:00 18:15	「新入生歓迎ライブラリー・ツアー」 情報検索コーナー 閲覧室（地下書庫閲覧室・新聞雑誌閲覧室を含む） 書庫など館内案内	約15分
2	4/23～4/27 15:00～16:00 17:00～18:00	「図書館利用の仕方」 資料の探し方 入手の仕方 データベースの使い方 参考図書について	約60分
3	5/7～5/31 随時 (土曜は除く)	「論文作成支援月間」 論文作成の手順 テーマに沿った資料収集の仕方 データベースの使い方 他機関の利用について	
4	6/11～6/15 15:00～16:00 17:00～18:00	「コンピュータによる資料検索」 本学図書館蔵書検索 データベースの使い方	約60分
5	9/25～9/28 15:00～16:00 17:00～18:00	「卒論作成のための資料検索 最終確認編」 テーマに沿った資料の入手方法 データベースの使い方 他機関の利用について	約60分

4月のピックアップコーナー

『昆虫』

稲垣 宏行

春といえば菜の花、チューリップのような草花を最初に思い出す人が多いと思います。しかし、ようやく長い冬が終わって、暖くなった地上に顔を出し始めた昆虫たちも忘れてはならない存在なのではないでしょうか。人間を含め多くの動物・植物が息をするこの世界には、私たちにとってまだまだ未知の領域がたくさんあります。それは昆虫たちの世界にも当てはまることだと言えます。かの有名な17世紀の昆虫学者ファーブルも、自身が亡くなる92歳まで昆虫たちの研究に没頭し、かの有名な『昆虫記』を書き記しました。私は『昆虫記』の方ではなく、ファーブルの伝記の方を子どもの頃読んだことがあります。彼の昆虫に賭ける情熱、そして彼の手で垣間見ることができた昆虫たちの営みの一部は、私にとって今でも印象に残るほどでした。

昆虫にも蚊やスズメバチなどのように有害なものもありますが、子どもたちにとっては人気のある身近な生き物と言えます。夏休みの自由研究には切っても切れない存在です。しかし昆虫たちは、人間の生活においても大きく貢献しています。食材としてのイナゴの佃煮、農作物に付着する害虫を捕食するクモ、ロイヤルゼリーの採取や果樹・野菜の受粉に役立つミツバチなど、昆虫たちの用途は多様で、私たち人間とは切り離せないほど身近な存在となっています。

そんな彼らの世界について知識を深めていただければ幸いです。

いながき ひろゆき（係・情報サービス課）